

仕様書

1 業務名称

平和記念式典音響設備等設置業務

2 履行場所

広島市中区中島町 平和記念公園内

3 履行期間

契約締結の日から令和8年8月28日まで

4 業務概要

平和記念式典を円滑かつ効果的に演出するため、音響装置、映像中継装置及び電源装置等を設置し、式典の効果的な音響の演出、式典映像の中継、式典報道を行う各社等への音声配信等の業務を行う。

5 業務内容

次の業務を行う。なお、本業務を行うために必要な機材は、全て受注者にて準備すること。

(1) 式典音響演出その他業務

ア 機材の設置・調整

下記の場所に音響装置等を設置し、周波数特性・位相特性・ディレイ等適切な音響調整を実施し、リハーサル及び式典当日の発注者が指示する時刻から式典終了後（案内アナウンス含む）まで式典音声等を拡声すること。また、メディアへの音声配信装置（音声分配器等）の設置、調整等を行うこと。

(7) 式典会場前方の東西緑地帯

- ・メインスピーカー（別紙機器仕様 1-1）（架台を含む）

(4) 式典会場最前列テント（6基）内

- ・吊下げ式スピーカー（別紙機器仕様 1-2）（吊下げ金具を含む）

(ウ) 式典会場中央以降のテント内

- ・スタンド式スピーカー（別紙機器仕様 1-3, 4）（下記(キ)で設置するパワーアンプ（テント内スピーカー用）より配線すること）

(I) 演台付近

- ・演台上スピーカー（別紙機器仕様 1-5）
- ・手話通訳者用スピーカー（別紙機器仕様 1-6）

(オ) 芝生席前方中央参道寄りの東西

- ・前方補強用スピーカー（別紙機器仕様 1-7）

(カ) ミキサー席

- ・音声用調整卓（別紙機器仕様 1-8）
- ・プロセッサアンプ（別紙機器仕様 1-10）
- ・パワーサプライ（別紙機器仕様 1-12）
- ・記録用デッキ（別紙機器仕様 1-22）

- ・再生用 CD デッキ（別紙機器仕様 1-23）
 - ・音声分配器（別紙機器仕様参考図面 10-8, 9）（式典本番中の下記（ケ）（コ）（シ）のマイクロホンの音声を進行席調整卓でミックスし入力すること。（報道各社への音声配信用）
 - ・そのほか必要な機材
- (キ) 式典会場後方の石畳エリア東西
- ・パワーアンプ（テント内スピーカー用）（別途機器仕様 1-11）（ミキサー席より配線すること）
- (ク) 慰霊碑東
- ・ブラスバンド及び合唱用マイクロホン（別紙機器仕様 1-13, 14, 19, 20）（ミキサー席より配線すること）
- (ケ) 演台上
- ・ダイナミックマイクロホン（演台用）（別紙機器仕様 1-16, 18）（ミキサー席より配線すること）
- (コ) 慰霊碑東前方に設置する平和の鐘用
- ・ダイナミックマイクロホン（鐘用）（別紙機器仕様 1-17, 18）（ミキサー席より配線すること）
- (カ) 芝生席前方西側に設置する進行席
- ・進行用調整卓（バッテリー内蔵）（別紙機器仕様 1-9）（ミキサー席より配線すること）
- (シ) 進行席前方
- ・ダイナミックマイクロホン（司会者 カフボックス付）（別紙機器仕様 1-15, 19）
 - ・司会用イヤホンモニター（別紙機器仕様 1-21）（進行席より配線すること）
- (ス) 公園北側通路
- ・スピーカー（別紙機器仕様 1-24）（式典当日の午前7時15分から式典終了後（案内アナウンス含む）まで式典音声等を拡声すること。このエリアは早朝より行事を行っているため発注者が指示する時刻以前にスピーカーから音を出さないこと）
 - ・パワーアンプ（別紙機器仕様 1-25）
- (セ) 式典本部
- ・スピーカー・アンプ・マイクロホン（別紙機器仕様 1-26, 27）（式典当日の午前6時から発注者が指示するまでの間、式典本部席よりの呼出放送を可能とすること。8月5日の発注者が指示する時間に、取扱説明を行うこと）
- (ソ) 西側メインスピーカー架台上
- ・スピーカー（別紙機器仕様 1-28）（鳩舎に待機している職員に対して式典音声を提供する）

イ 幹線配線等

ミキサー席から次の場所へ配線作業を行うこと。

- (ア) メインスピーカー等へ式典音声（東西緑地帯等）
- (イ) 大型ディスプレイへ式典音声（東西緑地帯）
- (ウ) VTR席へ式典音声及び同時通訳（日本語/英語）
- (エ) 広島国際会議場地下2階フェニックスホール上手袖へ式典音声及び同時通訳（日本語/英語）
音声

ウ オペレート等

- (ア) 音声用調整卓及び進行用調整卓にオペレーターを配置（バックアップ人員含む）し、リハーサル及び式典当日の操作及び調整を行うこと。
- (イ) ミキサー席の音声分配器にオペレーターを配置（バックアップ人員含む）し、リハーサル及び式典当日の操作及び調整を行うこと。
- (ウ) プロセッサーアンプにオペレーターを配置（バックアップ人員含む）し、リハーサル及び式典当日の操作及び調整を行うこと。
- (エ) パワーアンプ（テント内スピーカー用）に人員を配置し、リハーサル及び式典当日の機器監視を行うこと。
- (オ) 式典の音声データを収録すること。
- (カ) 8月5日の14時30分、午後5時及び式典当日の午前6時30分から各メディア（音声分配器）に向けて音声テスト信号（OSC）1kHzを5分間以上送出すること。
- (キ) 7月下旬に予定の記者クラブ説明会で配布する音声配信についての説明用資料を作成し、資料データを発注者へ提供すること。

エ リハーサル

8月5日に行われる市のリハーサルスケジュールに合わせて装置の最終調整を行うこと。

オ 機材の撤去

式典終了後、速やかに撤去すること。

カ 成果物

式典の音声データ（wavもしくはmp3）をSDカード及びCDに収録し、SDカードは式典終了後直ちに発注者に提出し、CDは速やかに提出すること。

キ 参考図面

10-1、10-2、10-3、10-4、10-5、10-6

(2) 式典映像中継その他業務

ア カメラの設置

次の場所にカメラ（別紙機器仕様 2-1, 2）を設置し調整を行うこと。設置位置については、テント骨組みより吊下げ設置するもの（床置き設置等は不可）とし、設置に必要な金具等は受注者にて準備すること。この他に本業務においてカメラの設置が必要な場合はそれも含むこと。

- (ア) 東側テントの最前列中央参道側（演台正面および演台横（手話通訳者））
- (イ) 東側テントの最前列中央（鐘突き台を撮影できる位置）
- (ウ) 東側テントの最前列東園路側（中央参道から合唱テント東端までを撮影できる位置）

イ 収録用機材の設置（VTR席）

次のとおりVTR席に収録用機材を設置すること。

- (ア) アで設置した各カメラ用レコーダー（別紙機器仕様 2-9）
- (イ) 式典進行に沿って各カメラを切り換えるために必要な機材および手話通訳者を合成（ピクチャーインピクチャー）するための機材。（別紙機器仕様 2-3, 4, 5, 6, 7, 8, 10, 12, 13, 14, 15, 16, 17）
- (ウ) 式典進行に沿って切り換えた映像（以下、PGM）を収録するための機材（2-10）（式典音声信号

(MON01 系統) を合わせて収録すること。)

- (エ) PGM 映像を各所に配信するための機器 (2-11)
- (オ) リフィードを目的とした、予備収録を行うこと
- (カ) 中継映像の収録は、必ずクリーン収録であること
- (キ) 式典中手話通訳を行っている部分について通訳者映像を PGM 映像に合成すること。表示位置や大きさについては事前に発注者と協議の上決定するものとする。
- (ク) そのほか必要な機器

ウ 配信用機材の設置

次のとおり機材を設置し、調整等を行うこと。機材の仕様は下記要件を満足すること。配信先が複数あるため、各場所に発注者が別途指示するフォーマットに変換して、映像・音声を配信すること。

- (ア) 国際会議場フェニックスホール上手袖に映像音声用ケーブルを配線し、PGM (式典音声エンベデット) 及び発注者がミキサー席に支給する同時通訳 (日本語/英語) 音声を配信すること。また、これに必要な機材 (別紙機器仕様 2-20, 21, 22, 23, 24, 25, 26) を設置すること。
- (イ) (ア) で配信する PGM 映像 (式典音声エンベデット) をホール側とインターネット配信用に分配すること。なお、ホール側には PGM 映像 (音声はディエンベデット)、インターネット配信側は PGM 映像 (音声はディエンベデット) + 式典音声及び PGM 映像 (音声はディエンベデット) + 発注者がミキサー席に支給する同時通訳 (英語) 音声とする。
- (ウ) 東西テント席中央付近の各大型ディスプレイに PGM 映像を配信すること。
- (エ) 東西緑地帯の各大型ディスプレイに PGM 映像を配信すること。

エ 定点カメラの設置 (合唱テント内)

定点カメラ (別紙機器仕様 2-18, 19) を設置し、発注者が指示するエリアを式典当日の 6 時 30 分から 9 時 30 分まで撮影すること。

オ 大型ディスプレイの設置・調整

次の場所に映像機器等を設置し、調整を行うこと。

(ア) 東西テント席中央付近各 1 式

- ・ 115 インチディスプレイ (別紙機器仕様 2-27) を設置し、映像信号 (式典生中継) を表示すること。

(イ) 東西緑地帯各 1 式

- ・ 159 インチディスプレイ (別紙機器仕様 2-28) を設置し、映像信号 (式典生中継) を表示し、合わせて視聴者へ式典音声等の拡声を行うこと。

カ 幹線配線等

VTR 席から次のとおり配線すること。

- (ア) 芝生席東側テント内吊下げカメラ (電源及び映像信号、同期信号、制御信号の配線。)
- (イ) 東西テント席中央付近の各大型ディスプレイ (映像信号の配線)
- (ウ) 東西緑地帯の各大型ディスプレイ (映像信号の配線)

キ オペレート等

次のとおりリハーサル及び式典本番のオペレートを行うこと。

(ア) VTR席に以下の人員を配置し、操作を行うこと。収録は式典当日の献水を含めて式典終了までを、各所への配信は遅くとも午前6時30分には開始し、式典終了まで行うこと。各所への映像配信時にはその端末で正常であることを受注者にて確認し、発注者に報告を行うこと。異常が認められた場合は、発注者と協力し、解決を行うこと。

- a カメラのリモート操作（各カメラ1人以上）
- b VE（適時カメラの調整を行うこと）
- c スイッチャー
- d ディレクター（スイッチャーと兼務を可とする）
- e その他本業務に必要な人員

(イ) 国際会議場フェニックスホール上手袖に人員を配置し、ホール及びインターネットライブ配信に引き渡している映像音声正常であることを確認し、異常が発生した場合には対応すること。

(ウ) 東西テント席中央付近の大型ディスプレイ及び東西緑地帯の大型ディスプレイにそれぞれ人員を配置し、リハーサル及び式典当日の機器監視を行うこと。

ク リハーサル

8月5日の午後から行われるリハーサルに人員を配置し装置の最終調整を行うこと。また、PGM映像（エンベデット音声がある個所はそれも含む）をリアルタイムで各所に配信すること。

ケ 機材の撤去

式典終了後、速やかに撤去すること。

コ 成果物

(ア) 式典終了後速やかに、式典を収録したデータ（mp4形式）をSDカードにて発注者に提出すること。

(イ) 式典を編集（式辞・平和宣言・平和への誓い・挨拶に日本語テロップを挿入）したデータ（mp4）、DVD（2枚）、ブルーレイ（2枚）を契約期間内に提出すること。

(ウ) 上記エの定点カメラ映像に時間（時・分・秒）を付加しDVD（2枚）を契約期間内に提出すること。

サ 参考図面

10-5、10-6

(3) 電源受電等業務

ア 電源装置

以下の場所に電源装置（電源車でも可）を設置すること。下記カの「式典本部用電源」以外の必要な容量を確保し、それぞれ2台以上の並列運転で無停電供給可能であること。騒音レベルは65dB以下とする。

(ア) レストハウス南側付近（60Hz/50Hz 125KVA/100KVA）

(イ) 本川橋東詰公衆トイレ付近（60Hz/50Hz 75KVA/60KVA）

イ 分電盤等の設置

以下の場所に分電盤を設置すること

(ア) 芝生席東側前方ミキサ一席（東側メイン分電盤）

(イ) 芝生席西側前方仮設階段付近（ミスト盤、西側メイン分電盤）

ウ 芝生席および東西緑地帯機器電源

以下の場所に電源装置もしくは各分電盤より電源配線を行うこと。

(ア) メインスピーカー（東西緑地帯）

(イ) テント内吊下げ式スピーカー

(ウ) 前方補強用スピーカー

(エ) パワーアンプ（テント内スピーカー用）及び東西テント席中央付近大型ディスプレイ

(オ) ミキサー席に設置する機器

(カ) 東側緑地帯（VTR席用電源）

エ 進行席用電源

西側メイン分電盤の一次側から進行席用盤に電源を配線すること。

オ ミスト・冷風機用電源

東西テント席内にミスト・冷風機用電源を配線しコンセントボックスを設置すること。

(ア) 式典会場のテント東側前方・中央および最後方付近（それぞれ2口コンセント：合計容量30A以上）

(イ) 式典会場のテント西側前方・中央および最後方付近（それぞれ2口コンセント：合計容量30A以上）

159インチディスプレイ付近にコンセントボックスを設置すること。

(ウ) 東緑地帯に設置した159インチディスプレイ付近（2口コンセント：合計容量30A以上）

(エ) 西緑地帯に設置した159インチディスプレイ付近（2口コンセント：合計容量30A以上）

カ 式典本部等用電源

式典本部等用に次のとおり電源を配線しコンセントボックス等を設置すること。

(ア) 資料館本館2階倉庫既設分電盤より式典本部（2口コンセント：合計容量15A以上）

(イ) 資料館本館西側階段上部コンセントより冷水機（2口コンセント：合計容量15A以上）

(ウ) 資料館本館中央階段上部コンセントより仮設倉庫（2口コンセント：合計容量15A以上）

(エ) 仮設倉庫内に照明を設置（電源は(ウ)で配線したものを使用）

キ 県警用電源

(ア) 東側メイン分電盤より合唱テント後方西側に電源を配線し、コンセントボックス（1口以上のコンセント：合計容量15A以上）を設置すること。

(イ) 資料館本館2階倉庫既設分電盤より資料館本館屋上に電源を配線し、コンセントボックス（2個口コンセント×1：合計容量15A以上）を設置すること。設置個所は県警の指示に従うこと。

ク 救護所用電源

(ア) 資料館本館2階倉庫既設分電盤より資料館本館1階階段出口付近の救護所に電源を配線し、コンセントボックス（2口コンセント×4：合計容量15A以上）を設置すること。

(イ) 電源装置より西側緑地帯の救護所に電源を配線し、コンセントボックス（2個口コンセント×2：合計容量15A以上）を設置すること。

(ウ) 東側メイン分電盤より東側緑地帯の救護所に電源を配線し、コンセントボックス（2個口コンセント×2：合計容量15A以上）を設置すること。

ケ 同時通訳ブース

東側メイン分電盤より東側園路に発注者が設置する同時通訳ブースに電源を配線し、コンセント（1口コンセント：合計容量15A以上）を設置すること。

コ その他

そのほか、本仕様における式典進行に必要な電源配線等を行うこと。必要な材料等は受注者にて準備すること。

サ 機材等の撤去

式典終了後に発注者の指示により順次撤去し、現状復旧すること。

シ 給電日時

8月5日の午前10時30分には給電を開始すること。

ス 参考図面

10-7

(4) 自家用電気工作物保安業務

ア 保安管理業務の対象

保安管理業務の対象は、次に掲げる電気工作物とする。

- (ア) 事業場の名称 平和記念式典音響設備等設営業務事業所
- (イ) 電気設備の概要 移動用発電設備（出力500kw未満）

イ 業務の内容等

(ア) 保安管理業務内容

受注者は、保安規程を定め業務を実施するものとし、その具体的実施基準は、別紙1「巡視、点検、測定及び試験の基準」によるものとする。

(イ) 実施者の確認

受注者は、点検等を行う際（ただし緊急時を除く。）には、本事業場の主任技術者であることを示す身分証明書により本人であることを発注者に明らかにすること。

(ロ) 再委託の禁止

受注者は、契約した業務の全部又は一部を他の者に再委託してはならない。

ただし、保安規定内にて代務者を定め、本人の急病等で真にやむを得ない理由があり、かつ発注者が承認した場合はこの限りでない。

(ハ) 緊急時の協力体制

受注者は、電気事故等、緊急時における体制について明確にし、1時間以内に応急措置等の対応ができること。

ウ 安全管理

業務の実施にあたっては、労働安全衛生規則、電気事業法等の関連法規を遵守し、安全の確保に努めなければならない。

エ 保安教育

発注者の従業員に対して行う電気工作物の保安に関する必要な事項について、講習会開催の要請を発注者から受けた場合受注者は講習会を開催すること。

オ 報告事項、検査完了期日（期限）等

(7) 事前承諾書類

受注者は、あらかじめ発注者に対し、次の書類を提出してその承諾を得なければならない。
(変更があった場合も同様とする。)

- a カで申請した書類（複写）
- b カで申請し、許可を受けたことを証明する書類（複写）

(4) 改善措置

受注者より改善の指導・意見があった場合、発注者は受注者と協議のうえ、速やかに改善措置を行うこと。

カ 経済産業局への申請・届出

見積り又は入札の結果、受注者との契約が締結された場合は、契約期間の開始の日から速やかに受注者の責任において手続き書類を作成し、所轄の産業保安監督部長宛に主任技術者選任届（選任許可届）並びに保安規程届出書を提出するものとする。（電気事業法第42条第1項、電気事業法施行規則第52条第2項）

(5) 緊急時の対応

式典中、不測の事態により、本業務に係る機器等に不具合が生じた場合に被害の拡大を防止し、速やかに復旧できる体制を整えること。

(6) その他

- ア 式典は天候に関わらず行うため、風雨、雷等天候不順の場合においても全ての装置等が機能するように機材や人員の対応等について業務計画書に記載し、発注者の承諾を受けること。
- イ 式典までに設置した各機器は、風雨等を考慮し支障がないように養生を行なうこと。
- ウ 式典において、発注者の指示により、別途配布する進行表の要領でCD再生すること。
- エ 機器の盗難や破損を避けるために設置時期を検討すること。
- オ 受注者は主体的に関係各所と密に連絡、調整を行い、式典当日に支障がないように十分な準備を行うこと。
- カ 別途業務に対し例年とは異なる仕様が必要となった場合は、協議・調整を行い、生じた経費については受注者の負担とすること。
- キ 7月中旬（予定）に平和記念公園内で実施される現地調査に参加し、スピーカーや大型ディスプレイ設置位置等に樹木の枝が支障となる場合は、緑化推進部と調整を行うこと。なお、現地調査の詳細については発注者より事前に連絡するものとする。
- ク 式典音声放送、場内案内放送のリハーサルは原則8月5日のみとし、それ以前には行わない。音響調整のための受注者による拡声はこの限りではない。
- ケ 現地作業は原則8月1日から行うものとする。
- コ 園内を配線する場合には、法令等を遵守し、安全に配慮し行うこと。また、樹木、公園灯等を損傷しないように発注者と協議の上、十分な養生を行うこと。
- サ 台風等の影響により安全な式典進行ができないと判断した場合、屋内実施（国際会議場）に切り替えるため、その対応も含むこと。屋内実施の判断は、遅くとも8月4日の0時までには決定する。（別紙2「屋内実施要項」参照）

(7) 機器材料

- ア 本業務に使用する各機器及び材料（支給材料は除く）は全て、履行期間内の損料借りを原則とする。
- イ 各機器及び材料は別紙図面及び別紙機器仕様の機器と同等以上の機能・性能を有するものを使用することとし、本業務着手前に使用する機器、材料及び施工方法について、発注者の承諾を受けること。
- ウ 機器、材料及び施工方法について、仕様、工法等の変更がある場合は、発注者の承諾を受けること。

6 注意事項

下記について作業員全員に周知し遵守すること。明記のない内容で不明な点については必ず発注者に確認を行い、作業員全員に周知すること。

- (1) 公園内で作業をする者は発注者から支給する腕章を常時着用すること。
- (2) 公園内で車両を走行させる場合はあらかじめ許可を受け許可書を掲示した車両のみとし、公園内の速度は時速 10km 以下とし、必ず車両（車列）に誘導員を配置し歩行者等の安全を確保すること。
- (3) 脚立等にて作業する場合は必ず支持者を配置し、単独作業を行わないこと。
- (4) 高所作業の場合は、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育を受講した作業員にて墜落制止用器具を着用して行うこと。
- (5) ケーブル等を高所より降ろし、また上げる場合は地上面の作業範囲を確保し、歩行者等を安全に誘導すること。
- (6) 架空配線を行う場合は、その配線材料の下の作業範囲を確保し、歩行者等を安全に誘導すること。
- (7) テント内に配線する場合は、原則、骨組み部分に配線し、芝生上の配線は東端の立ち上がり前部分のみとすること。
- (8) 東西緑地帯内を配線する場合は、作業範囲を確保し、歩行者等を安全に誘導すること。
- (9) 東西緑地帯内を配線する場合は架空配線とし、地上面の配線は行わないこと。また、架空配線を樹木や街灯等に支持する場合及び接触する場合は、樹木等に対して養生を行うこと。ケーブル等を引っ張る場合に枝に加重をかけないこと。
- (10) 東西園路を渡る配線が必要な場合、地上配線は不可とし既設地中配管（東西各 1 か所のみ）を利用する。当該地中配管は狭小なため、配線作業に関して契約後速やかに発注者と打合せを行い、8月1日以降に配線すること。
- (11) 中央参道を渡る配線が必要な場合、地上配線及び架空配線は不可とし既設土管内を利用するが、報道各社と共同使用するため8月5日の別途指示する時間に一斉入線し、8月6日の別途指示する時間に一斉に引き抜くこと。また、その作業を主導すること。
- (12) 資料館東館・本館及び国際会議場屋上を配線する場合は、発注者が別途指示する内容を遵守すること。
- (13) 国際会議場については、式典の前後に地下2階会場を別行事にて使用予定があるため、施設担当者と事前に作業時間等の打合せを行い、他の利用者の支障にならないように配慮すること。
- (14) 電源が不足の場合に、発電機や発電（電源）車を使用して問題ない。ただし、必ず事前に発注者に

使用機材・設置個所を提示し、許可を得た上で設置すること。また、使用に際して許認可が必要な場合は、主任技術者等を所轄官庁に届出・許可を得ること。許認可の書類は適時発注者に複写を提出し、原本は発注者の指示に従い提示すること。

- (15) 本業務内で使用する映像及び音声は、本業務にて設置したカメラ映像のみとすること。また、本業務にて設置したカメラ映像を他者に分配したり他の業務に使用しないこと。
- (16) 式典は天候に関わらず行うため、風雨、雷等天候不順の場合においても全ての装置等が機能するように機材や人員の対応等について業務計画書に記載し、発注者の承諾を受けること。
- (17) 式典までに設置した各機器は、風雨等を考慮し支障がないように養生を行なうこと。
- (18) 受注者は主体的に関係各所と密に連絡、調整を行い、式典当日に支障がないように十分な準備を行うこと。
- (19) 各機器は別紙図面の機器と同等以上の機能・性能を有するものを使用することとし、本業務着手前に使用する機器、材料及び施工方法について、発注者の承諾を受けること。

7 一般事項

- (1) 本業務は、広島市委託契約約款、仕様書及び別紙図面によるほか、適用を受ける関係法令等を遵守し、発注者の指示により実施する。
- (2) 本仕様書における疑義については、入札前の質疑提出期間に提出し、契約後においては、発注者と協議を行う。また、仕様書等に明記のない事項であっても業務遂行に当然必要と認められるものは受注者の負担とする。
- (3) 本業務の履行に際して、資材を購入し、またはやむを得ず業務の一部（主体的部分を除く）を第三者に請け負わせようとする場合は、出来るだけ地元中小企業者に発注するものとする。
- (4) 受注者は、契約締結後速やかに委託業務実施計画書を提出し、発注者の承認を得ること。
- (5) 受注者は、業務完了後速やかに、委託業務実施報告書を発注者に提出すること。
- (6) 受注者は、業務日誌に作業内容、作業人数、作業時間を記録し、提出すること。
- (7) 本仕様書の「式典終了後に速やかに撤去すること。」のなかで、園内に車両を搬入し、撤去作業等を行うものについては、午前10時以降とすること。ただし、発注者の承諾を受けたものは、除くものとする。
- (8) 平和記念公園内への車両の乗り入れ、物品等の積下ろし・積み込み、設置・撤去作業等の際は、常に周囲の状況に注意を払い、事故を起こさないようにすること。
- (9) 平和記念公園内への車両の乗り入れの際は、事前に発注者に連絡するとともに、発注者が交付する許可書を提示すること。
また、平和記念公園内では車両を最徐行させるとともに、必要に応じ車両の前方に誘導者を配置するなどの措置を講ずること。
- (10) 発注者に提出した式典映像データ、音声データ、写真、修正した図面の著作権は、発注者に帰属する。
- (11) 公園利用者の通行に配慮して、安全対策を行うこと。
- (12) 国内外から注目を集める平和記念式典の重要性を鑑み、公平で安定した業務の遂行を心がけること。

8 別途関連業務

- (1) 平和記念式典同時通訳業務
- (2) 平和記念式典ライブ中継実施業務
- (3) 平和記念式典臨時給水所設置業務
- (4) 平和記念式典テント等設営その他業務
- (5) 平和記念式典献花台等設営その他業務

巡視、点検、測定及び試験の基準

電気工作物の点検、測定及び試験は、原則として次の基準により行うものとする。

1 点検業務の区分

- (1) 月次点検：主として設備を運転した状態で点検、測定及び試験をいう。
- (2) 臨時点検：異常が発生した場合、発生する恐れがある場合の原因探求等をいう。
- (3) 設置者の巡視点検：電気設備を巡回しつつ目視、異常音等により異常の有無を確認する。
なお、高圧設備を有する場合については、扉等を開けずに外部から確認するものとする。

2 点検の実施回数

- (1) 月次点検
「経済産業省告示第 249 号」に基づき、月に 1 回以上は月次点検を行うものとする。
- (2) 臨時点検
必要の都度実施するものとする。
- (3) 設置者の巡視点検
受託者との協議のうえ決定するものとする。

3 点検の方法

- (1) 外部点検とは、次に掲げる項目について運転中の施設を肉眼又は双眼鏡によるほか、異音、異臭及び温度測定等により点検することをいう。
 - ① 電気工作物の異音、異臭、損傷、汚損等の有無
 - ② 電線と他物との離隔距離の適否
 - ③ 機械器具、配線の取付け状態及び過熱の有無
 - ④ 接地線等の保安装置の取付け状態
- (2) 外部精密点検とは、施設の運転を停止して、上記点検のほか、手指を接触させて点検することをいう。

屋内実施要項

1 概要

8月6日に台風の接近等が見込まれ屋外実施が危険と判断された場合、屋内実施に移行するものとする。その判断は遅くとも8月4日0時までに通告する。

2 実施場所

広島国際会議場フェニックスホール

3 実施内容（いずれもステージ上にて実施するものとする）

（8月6日 8：00開式）

- (1) 献水
 - (2) 原爆死没者名簿奉納
 - (3) 式辞（広島市議会議長）
 - (4) 献花（広島市長・広島市議会議員）
 - (5) 黙とう（平和の鐘打鐘：支給音源再生）
 - (6) 平和宣言（広島市長）
 - (7) 平和への誓い（こども代表：支給ビデオメッセージ再生）
 - (8) あいさつ
- ア 内閣総理大臣（支給ビデオメッセージ再生）
イ 県知事（支給ビデオメッセージ再生）
ウ 国際連合事務総長（司会者代読）

4 平和記念式典音響設備等設営業務

- (1) 司会者及び演台にマイクを設置し、その音声及び支給音源（ビデオメッセージ音声含む）をホール内に拡声し、インターネット業者及び報道各社・同時通訳業者へ分配（本業務で受注者が準備する音声分配器を使用）すること。
- (2) ホール内にカメラ及び必要な機材を設置し、進行に応じて切り替えた映像（ビデオメッセージ映像含む）を収録し、インターネット配信業者へ分配すること。
- (3) ホール内に115インチディスプレイを設置し、4(2)のカメラ映像及び支給するビデオメッセージを表示すること。
- (4) ビデオメッセージの映像を報道代表局にSDI信号にて提供すること。
- (5) ホール内設備については電源のみ使用可能とし、そのほかに必要な機材は本業務に含み持ち込むこと。
- (6) 各機材の設置位置等については、担当職員及びホール担当者と協議の上決定するものとする。
- (7) 3実施内容については、今後変更の可能性があるため、発注者と協議の上対応すること。

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|-------------------------------------|------------|----------------|------|---------|---|
| (1)式典音響演出そのほか業務 | | | | | |
| 1 メインスピーカー(パワーアンプ内蔵・サブウーハー付属 6/2構成) | MeyerSound | LEOPARD/900LFC | 2 式 | 東西園路脇 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 東西の芝生席前方をカバーするためのものある ハイユニットとローユニットとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(ハイユニット 6本×2式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ラインアレイ方式であること 再生周波数帯域が55Hz-18kHzの範囲かそれ以上であること 最大音圧(@1m)が130dB(pink noise)以上であること 指向角度が水平110°程度であること 位相特性が92-18kHzの範囲において±30°以内であること 9インチ程度のドライバー(LF)×2、3インチ程度のドライバー(HF)×1の構成であること AC100Vで駆動可能であること <p>(ローユニット 2本×2式)</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生周波数帯域が30Hz-125Hzの範囲かそれ以内であること 最大音圧(@1m)が130dB(pink noise)以上であること 位相特性が40-110kHzの範囲において±30°以内であること 18インチ程度のドライバーの構成であること AC100Vで駆動可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定場所に設置可能な設置台を含むこと 設置の際には、転倒防止等の措置を講じること 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること 式典進行において必要な配線(中央土管および東西園路の地中配管を利用)等を行うこと |
| 2 テント内スピーカー(パワーアンプ内蔵・吊下金具付属) | MeyerSound | LINA | 6 式 | 芝生席テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各テント最前列の軒下に吊下げ設置し、前方テント3列内をカバーし、明瞭度を上げるためのものである メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 2本×6式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ラインアレイ方式であること 再生周波数帯域が65Hz-18kHzの範囲かそれ以上であること 指向角度が、水平100°程度であること 最大音圧(@1m)が128dB以上であること 6.5インチ程度のドライバー(LF)×2、3インチ程度のドライバー(HF)×1の構成であること AC100Vで駆動可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> テントの骨組みから吊下げ設置可能な金具を含むこと 設置の際には、落下防止等の措置を講じること 設置場所によっては、降雨時に雨が当たる場所になることもあるため、その場合の防雨処置を講じること 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 3 テント内スピーカー(スタンド付属) | EV | SX300 外 | 36 式 | 芝生席テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 後方テント3列内及び資料館本館下部をカバーし、明瞭度を上げるためのものである メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 36式)</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生周波数帯域が50Hz-20kHzの範囲かそれ以上であること 指向角度が、水平垂直60°程度であること 最大音圧(@1m)が130dB以上であること 12インチ程度のドライバー(LF)×1、1インチ程度のドライバー(HF)×1の構成であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定場所に設置可能なスタンドを含むこと 設置の際には、転倒防止等の措置を講じること 設置場所によっては、ミスト直下になることもあるため、その場合の防水処置を講じること 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 4 テント内スピーカー(最後列両端 スタンド付属) | JBL | VRX932 外 | 4 式 | 芝生席テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> テント最後列より南側の東西園路および資料館本館下部(中央)をカバーし、明瞭度を上げるためのものである メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 2本×4式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ラインアレイ方式であること 再生周波数帯域が60Hz-20kHzの範囲かそれ以上であること 指向角度(1本あたり)が、水平100°×垂直15°程度であること 最大音圧(@1m)が95dB以上であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定場所に設置可能なハイスタンドを含むこと 設置の際には、転倒防止等の措置を講じること 設置場所によっては、別途業務で設置するミスト直下になることもあるため、その場合の防水処置を講じること 式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|---------------|------------|-----------|-----|-----------------|---|
| 5 演台用F/Bスピーカー | MeyerSound | MM4-XP | 2 本 | 演台上 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演台上に設置する、演者用のモニタースピーカーである ・メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 2本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生周波数帯域が120Hz-18kHzの範囲かそれ以上であること ・指向角度が、水平垂直80° 円錐程度であること ・最大音圧(@1m)が113dB以上であること ・4インチ程度のドライバー×1の構成であること ・外部パワーサプライからの給電で駆動可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演台上は降雨時に雨が入る可能性もあるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと ・防弾ガラスが設置され反射が見込まれるため防止処置を講じること |
| 6 手話通訳者用スピーカー | NEXO | PS15 | 1 本 | 演台付近 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演台付近にて手話通訳を行う通訳者用のモニタースピーカーである ・メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 1本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生周波数帯域が50Hz-18kHzの範囲かそれ以上であること ・指向角度が、水平垂直50° ~100°、垂直55° 程度であること ・最大音圧(@1m)が135dB以上であること ・75mm程度のダイヤフラムドライバーと380mm程度のドライバーの構成であること ・プロセッサー及びパワーアンプを付属すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演台上は降雨時に雨が入る可能性もあるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 7 前方補強用スピーカー | MeyerSound | ULTRA-X40 | 2 本 | 芝生席前方 中央参道寄り | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント最前列、中央参道よりの席をカバーし、対象エリアの明瞭度を上げるためのものである ・メインスピーカーとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 2本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生周波数帯域が55Hz-19kHzの範囲かそれ以上であること ・指向角度が、水平100° 程度であること ・最大音圧(@1m)が130dB以上であること ・位相特性が90Hz-19.5kHzの範囲において、±45° 以内であること ・8インチのドライバー(LF)×1、3インチ程度のドライバー(HF)×1の構成であること ・AC100Vで駆動可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 8 音声用調整卓 | Roland | M5000 | 1 式 | 上手前芝生席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典で使用するマイクをミキシングし、各所へ送るための調整卓である <p>(本体 1式:バックアップ含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アナログ16入力以上、16出力以上のデジタルミキサーであること ・本調整卓内の信号遅延は1.5ms以下であること。 ・ネットワークオーディオ入出力(方式は問わない)に対応し、進行用調整卓との間をそれを用いて接続すること(必要な入出力ボックス含む) ・内部信号処理のサンプリング周波数は96kHzかそれ以上であること ・入力のクロストーク(1kHz)が-100dB以下であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機が故障した場合に式典への影響を最小限にとどめるため、即時に切替使用可能なバックアップ調整卓を準備すること(バックアップ機の仕様は提案に任せるが、同一型番は控えること) ・式典中は、本機とバックアップ機にそれぞれオペレーターを配置し、スムーズに切替が可能であること。 ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・中国電力側停電にバックアップ電源に切り換える時間に対応できるよう、無停電電源装置を準備すること(他の機器との共用可) ・式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|--------------------------|------------|------------------|------|-----------------|---|
| 9 進行用調整卓(バッテリー内蔵) | YAMAHA | QL1 | 1 式 | 下手前芝生席 (進行席) | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典で使用するマイクのうち、放送局に提供するための音声を調整するためのものである <p>(本体 1式:バックアップ含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アナログ16入力以上、8出力以上のデジタルミキサーであること ・本調整卓内の信号遅延は2.5ms以下であること ・内部信号処理のサンプリング周波数は48kHzかそれ以上であること ・入力、出力のクロストーク(1kHz)が-100dB以下であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機が故障した場合に式典への影響を最小限にとどめるため、即時に切替使用可能なバックアップ調整卓を準備すること(バックアップ機の仕様は提案に任せるが、同一型番は控えること) ・設置場所は、テント内ではあるが、降雨時に風によっては雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・中国電力側停電にバックアップ電源に切り換える時間に対応できるよう、無停電電源装置を準備すること(他の機器との共用可) ・司会(日本語・英語)用マイク、演台用マイク及び平和の鐘のマイク音声を放送局用に調整し、本業務で設置する音声分配器へ送ること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 10 プロセッサーアンプ* | MeyerSound | GalileoGALAXY816 | 1 式 | 上手前芝生席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典で使用(芝生席向け、テント内向け)スピーカーを調整するためのプロセッサーである <p>(本体 1式:バックアップ含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8入力16出力以上のスピーカプロセッサーとし、各所のスピーカをSIM-3と連携して調整すること ・8×16以上のディレイマトリックスが可能であること ・内部処理が24bit/96kHzかそれ以上であること ・Gain、delay、Parametric EQ、U-Shaping EQ、low- and high-pass filtersを内蔵していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機が故障した場合に式典への影響を最小限にとどめるため、即時に切替使用可能なバックアップを準備すること(バックアップ機の仕様は本機同等とする) ・中国電力側停電にバックアップ電源に切り換える時間に対応できるよう、無停電電源装置を準備すること(他の機器との共用可) ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 11 パワーアンプ(テント内スピーカー用) | YAMAHA | P2360 外 | 12 台 | 芝生席後方 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本仕様表の2及び3のテント内スピーカー用のパワーアンプである <p>(本体 1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連続出力が4Ω時に500w+500wかそれ以上であること ・全高調波歪率が4Ω時に0.07%かそれ以下であること ・SN比が100dB以上であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 12 パワーサプライ(演台用F/Bスピーカー用) | MeyerSound | MPS-488HP | 1 台 | 上手前芝生席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本仕様表の5の演台用F/Bスピーカー用のパワーサプライである <p>(本体 1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・該当スピーカーへ電源および音声を1ケーブルで供給することが可能であること ・該当スピーカーのメーカー純正品であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・停電に対応できるよう、無停電電源装置を準備すること(他の機器との共用可) ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 13 コンテンサーマイクロホン(グラス用) | AKG | C414 | 4 本 | 慰霊碑西テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演奏用のメイン2本、低減用1本、チャイム1本とする <p>(本体 4式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイドアドレス型のマイクロホンとする ・周波数特性は20Hz-20kHzの範囲かそれ以上であること ・最大音圧レベルは140dB SPL以上であること ・等価雑音レベルは6dB程度であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防水処置を講じること(雨天が確実な場合は、代品のマイクによる運用も可とする) ・本マイクは、分配して本業務で設置する音楽用調整卓とラジオ局代表へ渡すこと ・式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|-----------------------------|----------------|-----------|-----|-----------------|---|
| 14 ダイナミックマイクホン(合唱用) | SHURE | SM58 | 4 本 | 慰霊碑西テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 合唱を收音するためマイクである <p>(本体 4本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ダイナミックマイクとする 周波数特性は50Hz-15kHzの範囲かそれ以上であること 誤操作防止の観点から、ON/OFFスイッチは付属していないこと <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること(雨天が確実な場合は、代品のマイクによる運用も可とする) 本マイクは、分配して本業務で設置する音楽用調整卓とラジオ局代表へ渡すこと 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 15 ダイナミックマイクホン(司会用 カフボックス付) | SHURE | B57A 外 | 2 式 | 下手前芝生席 (進行席) | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 司会用(日本語・英語)のマイクである <p>(本体 2本、カフボックス 2台)</p> <ul style="list-style-type: none"> スーパーカーディオイドの指向特性であること 周波数特性は50Hz-16kHzの範囲かそれ以上であること ウィンドウスクリーンを装着すること 誤操作防止の観点から、ON/OFFスイッチは付属していないこと カフボックス(日本語用・英語用)を準備し、タイムキーパーの合図によりON/OFFの操作を行うこと <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること(雨天が確実な場合は、代品のマイクによる運用も可とする) 本マイクは、分配して本業務で設置する進行用調整卓と音楽用調整卓及びラジオ局代表へ渡すこと 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 16 ダイナミックマイクホン(演台用) | SHURE | B57A | 2 本 | 演台 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 演台用のマイクである <p>(本体 2本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ダイナミックマイク(超単一指向性)とする 周波数特性は30Hz-20kHzの範囲かそれ以上であること ウィンドウスクリーンを装着すること 誤操作防止の観点から、ON/OFFスイッチは付属していないこと <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること(雨天が確実な場合は、代品のマイクによる運用も可とする) 本マイクは、分配して本業務で設置する進行用調整卓と音楽用調整卓及びラジオ局代表へ渡すこと 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 17 ダイナミックマイクホン(鐘用) | SENNHEISER | MD441 | 1 本 | 平和の鐘横 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平和の鐘用のマイクである <p>(本体 2本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ダイナミックマイクとする 周波数特性は50Hz-16kHzの範囲かそれ以上であること ウィンドウスクリーンを装着すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること(雨天が確実な場合は、代品のマイクによる運用も可とする) 本マイクは、分配して本業務で設置する進行用調整卓と音楽用調整卓及びラジオ局代表へ渡すこと 式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 18 マイクスタンド(卓上型) | K&M | 23325 | 3 本 | 各所 | 演台x2、鐘x1 |
| 19 マイクスタンド(ブーム型) | K&M | ST210 | 7 本 | 各所 | 司会x2、ブラスx5 |
| 20 マイクスタンド(ストレート型) | TAKASAGO | MF-25T | 4 本 | 各所 | 合唱x4 |
| 21 司会用イヤホンモニター | audio-technica | AT-HA2 | 2 式 | 下手前芝生席 (進行席) | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 司会(日本語、英語)用に本人の声を返すためのイヤホンモニターである <p>(本体 2式)</p> <ul style="list-style-type: none"> イヤホンと、アンプ部の構成とする 進行用調整卓より該当のマイク音声のみを入力し、イヤホンで聞くことができること 手で音量調整が可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること 式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|-------------------|------------|-----------|------|--------------------|--|
| 22 記録用デッキ | TASCAM | SS-CDR200 | 2 台 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典音声を録音するためのものである <p>(本体 2式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MP3形式もしくはWAV形式で、SDカードに保存可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 23 CDデッキ(再生用) | TASCAM | CD-500 | 1 台 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨天時に発注者が提供するCDを再生するためのものである <p>(本体 1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注者が支給するCDの再生が可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所は、降雨時に雨が当たる場所になるため、その場合の防雨処置を講じること ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 24 公園北側通路用スピーカ | Panasonic | WT-630 | 12 本 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園北側の通路の通行者に対して式典音声を提供するためのものである <p>(本体 10本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出力音圧レベルが108dB(1m/1W)以上のトランペットスピーカとする <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所、方向は発注者により指示をするが、樹木および既設街灯上部に設置するため、それに必要な金具等もこれに含む ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 25 公園北側通路用パワーアンプ | Panasonic | WP-DD124 | 2 台 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園北側通路用スピーカ用のパワーアンプである <p>(本体 2台)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・240w×2ch以上の定格出力であること ・全面に音量調整用のツマミを有していること |
| 26 資料館本館北側用スピーカ | BOSE | 812 | 2 本 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典会場(中央参道等)の参列者に対して、式典本部より案内音声を提供するためのものである <p>(本体 2本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出力音圧レベルが130dB(1m/1W)以上のスピーカとする ・2.25インチ程度のドライバー×8本、12インチ程度のウーファー×1本の構成かそれ以上であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置するためのスタンドも含むこと ・式典進行において必要な配線等を行うこと |
| 27 資料館本館北側用パワーアンプ | QSC | PLD4.5 | 1 台 | | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料館本館北側用スピーカ用のパワーアンプである <p>(本体 1台)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2ch 2000w以上の定格出力であること ・全面操作により音量調整が可能であること ・スイッチ付のマイクを接続し、放送が可能であること(別途ミキサー等必要な場合はこれも含む) |
| 28 鳩舎用スピーカ | MeyerSound | UPJ-1P | 1 式 | 下手メインスピーカ イントレ上 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場西側正面仮設階段付近に設置し、鳩舎方向へ拡声するためのものである ・メインスピーカとのディレイをとり、時間軸を合わせる <p>(本体 2本×1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーアンプ内蔵方式であること ・再生周波数帯域が60Hz-18kHzの範囲かそれ以上であること ・指向角度(1本あたり)が、水平100°×垂直15°程度であること ・最大音圧(@1m)が130dB以上であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|--------------------------|--------|----------------------------------|-----|-------------------|---|
| 【(2)式典中継その他業務 1式】 | | | | | |
| 1 メインカメラ(テント内吊下げ式) | SONY | BRC-X1000 | 3 式 | 東側テント席 (上部吊下げ) | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント内に吊下げ、リモートコントロールにより式典を中継・収録するためのカメラである ・吊下げ設置以外の方法(芝生面自立等)は不可である <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1.0型以上のCMOSセンサーの旋回型カメラであること ・1080/59.94p、1080/59.94iの信号に対応していること ・光学ズームが12倍以上であり、フィルターは1/4ND、1/16ND、1/64NDおよびOFFを内蔵していること ・SDI出力を内蔵していること ・ネットワークにより旋回動作(水平±170度以上、垂直+90度以上-30度以上)および内部設定の変更が可能であること ・テント内に吊下げ設置可能な金具を受注者にて準備し取り付けること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 2 メインカメラ(テント内吊下げ式) | SONY | SRG-A40 | 1 式 | 東側テント席 (上部吊下げ) | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テント内に吊下げ、リモートコントロールにより同時通訳者を中継・収録するためのカメラである ・吊下げ設置以外の方法(芝生面自立等)は不可である <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/2.5型以上のCMOSセンサーの旋回型カメラであること ・1080/59.94p、1080/59.94iの信号に対応していること ・光学ズームが20倍以上であること、フィルターは1/4ND、1/16ND、1/64NDおよびOFFを内蔵していること ・SDIにて配線を行うこと ・ネットワークにより旋回動作(水平±170度以上、垂直+90度以上-20度以上)が可能であること ・テント内に吊下げ設置可能な金具を受注者にて準備し取り付けること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 3 リモートコントローラー | SONY | RM-IP500 | 4 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記のメインカメラをそれぞれネットワーク接続し、リモート操作するためのものである <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パン/チルト/ズームの操作が可能であること ・メモリー機能を有し、複数個所のメモリー及び呼び出しが可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと ・1台のリモートコントローラーにつき、1名のオペレーターを配置し、複数のリモコンを操作することのないようにすること |
| 4 リモートコントロールパネル | SONY | RCP-3501 | 3 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記のメインカメラの内部設定をそれぞれネットワーク接続し、リモート操作するためのものである <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイリス、ホワイトバランスのマニュアル操作が可能であること ・NDフィルタ操作が可能であること ・シャッタースピードの操作が可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと ・オペレーターを配置し、適切な調整を行うこと |
| 5 分配器 | For-A | UFH-108 UFH-70DDA UFH-70FS | 1 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種映像信号等を分配するためのものである <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HD-SDI信号を1入力7分配出力可能で、6系統分可能であること。 ・FS機能を有すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 6 基準信号発生器 | LEADER | LT4400 | 1 台 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準信号等を発生させるためのものである <p>(本体 3式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HD-SDI/SD-SDIに対応していること ・ブラックバースト出力を有していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |

(機器仕様)

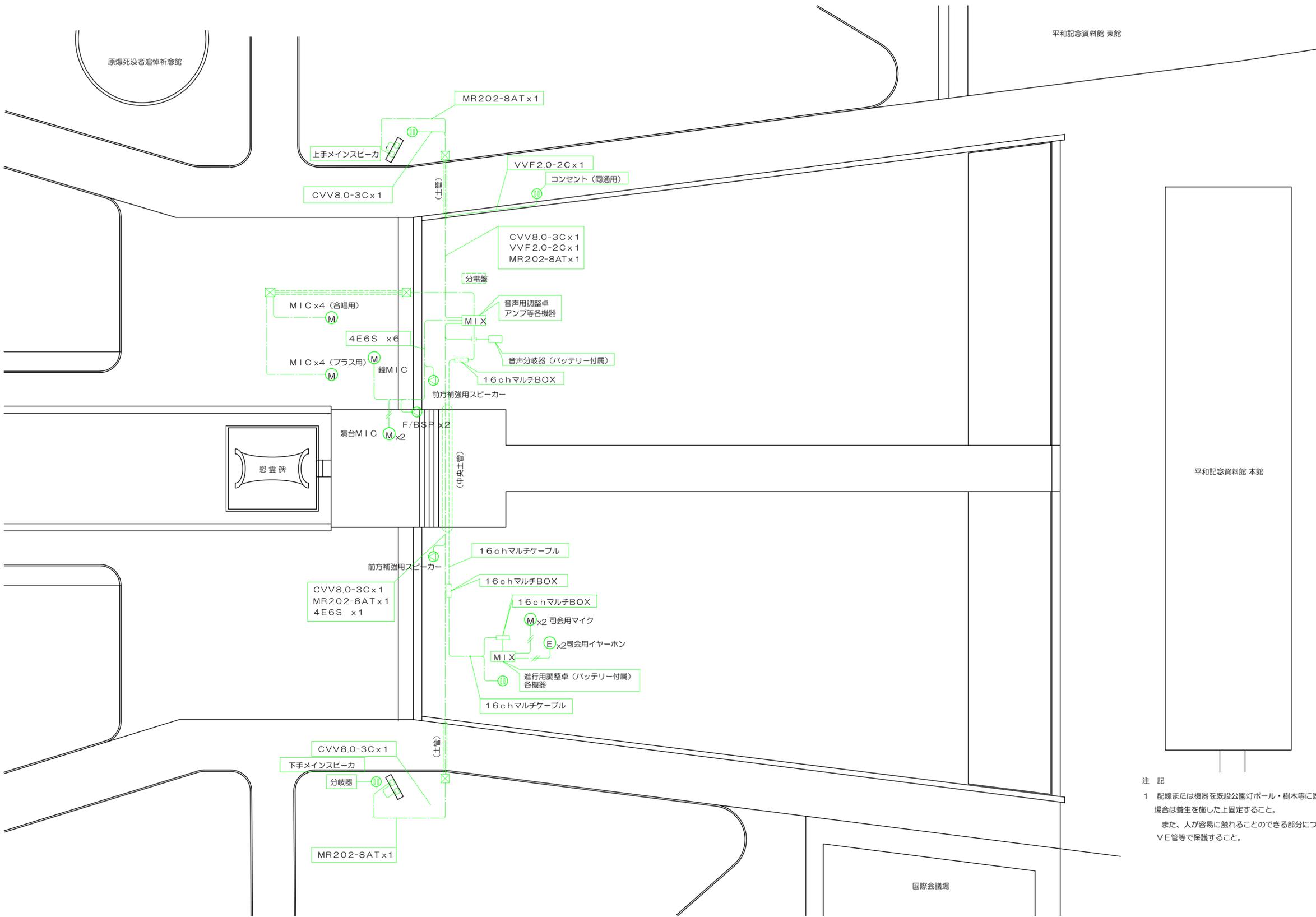
| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|----------------|-----------|--------------------------|------|----------------------------|--|
| 7 マトリックススイッチャー | IMAGENICS | ISX-3216 RCX-32 | 1 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各所からの映像を入力し、各所へ送るためのものである <p>(本体 1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> 32入力16出力かそれ以上のマトリックススイッチャーであること HD/SDIに対応していること リモートコントローラーを付属していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 8 スイッチャー | For-A | HVS-1500 (HVS160UB付属) | 1 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各映像を切換え、中継用・LED用・ライブ配信用とするためのものである <p>(本体 1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> HD/SDIに対応したM/Eデジタルビデオスイッチャーであること マルチビットレート/マルチフォーマットに対応していること HD1080/59.94i、1080/59.94pに対応していること リダンダント電源に対応していること オペレーションパネルを付属していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと オペレーターを配置し、適切なスイッチングを行うこと |
| 9 メモリーレコーダ | BMD | HyperDeck Studio HD Plus | 6 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラ4台及び中継映像を収録するためのものである <p>(本体 6台)</p> <ul style="list-style-type: none"> SDI入力に対応していること SDカードスロットを2基以上内蔵していること タイムコード入出力を有しており、すべての台数をロック可能であること 1080i59.94、1080p59.94のフォーマットに対応していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと オペレーターを配置し、式典開始前の献水から式典終了までを記録すること(機材配置により兼務できる場合は可とする) |
| 10 モニターテレビ | SONY | LMD-170 外 | 10 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 式典中継収録に必要な映像をモニターするためのものである <p>(本体 10式)</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラのオペレーターがそれぞれ単独の画面で確認可能であること(3台) カメラのオペレーターがRET(プログラム)映像を確認可能であること(1台) スイッチャーのオペレーターがカメラ映像を確認可能であること(2連2台) VEのオペレーターがカメラ映像を確認可能であること(2連2台) スイッチャー及びVEのオペレーターがPGMとPVWの映像を確認可能であること(2台) インチ数等は、設置運用方法で異なると思われるため指定しない <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 11 SDI分配器 | IMAGENICS | ISD-104 | 3 台 | VTR席 進行席 西側メインスピーカ付近 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 西側緑地帯大型ディスプレイへの映像送信(SDI信号)を各所でリクロックし、再延長するためのものである。 <p>(本体)</p> <ul style="list-style-type: none"> HD-SDI/SD-SDI信号を分配可能であること リクロック機能を内蔵していること HD-SDI信号を100m以上自動補償すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 12 波形モニター | LEADER | LV5381 | 1 台 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオ信号の波形をモニターするためのものである <p>(本体)</p> <ul style="list-style-type: none"> SDI信号を4入力同時にモニターが可能であること ビデオ信号波形、ベクトル表示、ピクチャー表示が可能であり、4入力の波形を重ねることが可能であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |

(機器仕様)

| 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|--------------------------|-----------|--------------------------|-----|--------------|---|
| 13 SEマイク(スタンド付き) | SONY | ECM-670 外 | 1 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典会場の会場音(ノイズ)を収録し、収録に使用するためのものである <p>(本体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックエレクトレットコンデンサー型のマイクロホンであること ・鋭指向性であり、周波数特性が70Hz~16kHzの範囲かそれ以上であること ・風防及びマイクスタンドを付属すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 14 インカム(子機8台) | クリアカム | MS-702 外 | 1 式 | VTR席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典会場の離れた場所にある収録やオペレート先との連絡に使用するものである <p>(本体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2ch以上を使用可能であること ・端末ステーション及びヘッドセットを必要数(運用方法で異なるため指定しない)準備すること ・安定稼働、他者への影響を考慮し有線式であること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要なVTR席内の配線等を行うこと |
| 15 オーディオミキサー | YAMAHA | DM1000 | 1 式 | VTR席 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種音声をミックス、分配、モニター(レベルメーター)するためのものである |
| 16 モニタースピーカ | YAMAHA | MSP101 | 1 台 | VTR席 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種音声をモニター(実音)するためのものである |
| 17 無停電装置 | APC | SmartUPS1500 | 2 台 | VTR席 | <ul style="list-style-type: none"> ・メイン電源に停電が発生した際、バックアップ電源に切り替えるまでの数秒の停電に対応させるためのものである |
| 18 定点カメラ | SONY | SRG-XB25 | 1 式 | 合唱用テント内 | <ul style="list-style-type: none"> ・会場前方(範囲は発注者が指示)を撮影するためのものである |
| 19 メモリーレコーダ | BMD | HyperDeck Studio HD Plus | 1 式 | 合唱用テント内 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定点カメラを収録するためのものである <p>(本体 1台)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDI入力に対応していること ・SDカードスロットを2基以上内蔵していること ・1080i59.94、1080p59.94のフォーマットに対応していること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務において必要な配線等を行うこと ・発注者が指示する時間帯を収録すること |
| 20 SDI分配器 | IMAGENICS | ISD-104 | 1 式 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・式典映像(SDI)を分配するためのものである |
| 21 モニターテレビ(SDI) | SONY | LMD-941W | 1 台 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・SDI分配器の出力をモニターするためのものである |
| 22 SDIコンバーター | Roland | VC-1-SH | 2 台 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・式典映像(SDI)をHDMIに変換しインターネット中継(別途業務)に渡すためのものである |
| 23 HDMI分配器 | IDK | VAC-4000UHD | 1 台 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・HDMIに変換した式典映像を分配するためのものである |
| 24 モニターテレビ(HDMI) | SONY | LMD-170 | 1 台 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・HDMI分配器の出力をモニターするためのものである |
| 25 オーディオミキサー | YAMAHA | 01V96 | 1 台 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種音声をミックス、分配、モニター(レベルメーター)するためのものである |
| 26 モニタースピーカ | YAMAHA | MS101-3 | 1 本 | フェニックスホール上手袖 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種音声信号をモニター(実音)するためのものである |
| 27 115インチディスプレイ(プロセッサ付属) | | IP65/3.91mmピッチ/4500cd | 2 式 | 東西芝生席 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典中継映像を表示しテント席後方の参列者に提供するためのものである <p>(本体 東西各1式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IP65(フロント・リア)に対応したLEDディスプレイとし、115インチ以上で構成すること ・ピクセルピッチは3.91mmピッチ以下とし、輝度は3100nit以上であること ・屋外使用において、1:5000以上のコントラスト比であること ・指定場所に設置可能な自立台を組むこと <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・式典進行において必要な配線等を行うこと |

(機器仕様)

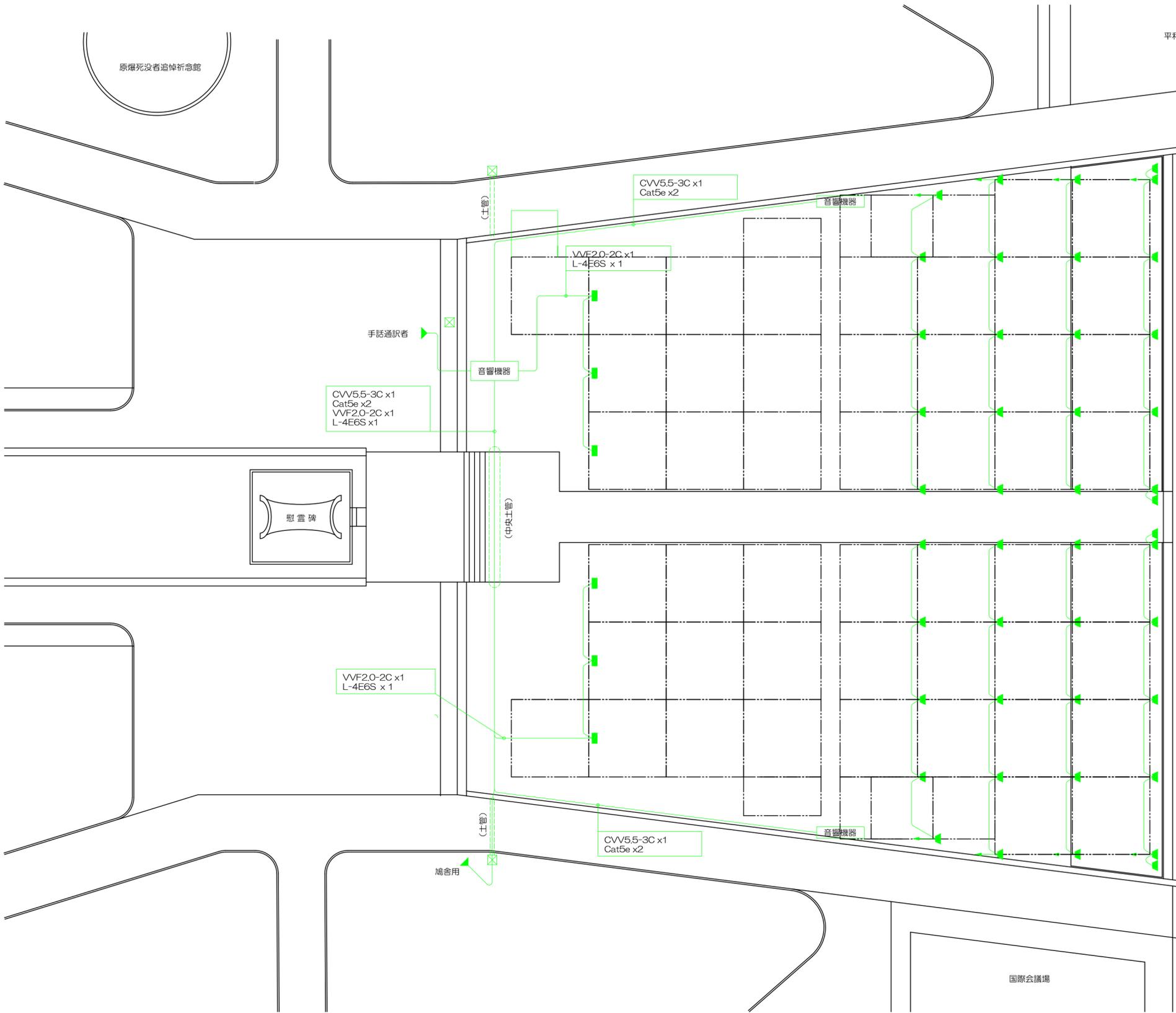
| | 品名 | メーカー | 参考型番 (規格) | 数量 | 設置場所 | 仕様(参考型番以外の場合は、下記仕様を満足することを証明し許可を得ること) |
|----|-----------------------|------|-----------------------|-----|-------|--|
| 28 | 159インチディスプレイ(プロセッサ付属) | | IP65/3.91mmピッチ/4500cd | 2 式 | 東西緑地帯 | <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none">・式典中継映像を表示しテント席後方の参列者に提供するためのものである <p>(本体 東西各1式)</p> <ul style="list-style-type: none">・IP65(フロント・リア)に対応したLEDディスプレイとし、159インチ以上で構成すること・ピクセルピッチは3.91mmピッチ以下とし、輝度は3100nit以上であること・屋外使用において、1:5000以上のコントラスト比であること・指定場所に設置可能なタワー(高さ1,900mm程度に設置)を組むこと(設置箇所下部の部分は白幕で覆うこと)・設置したタワーに直接触れることができないよう、フェンス等で囲うこと・視聴者向けに拡声装置を設置すること。スピーカは、ハイユニット×2本とローユニット2本の組み合わせとし、ハイユニットはラインアレイ方式とし、再生周波数帯域が60Hz-20kHzの範囲がそれ以上であること。指向角度(1本あたり)が、水平100° × 垂直15° 程度であること。最大音圧(@1m)が95dB以上であること。音声はミキサー席から配線し、式典内容を拡声すること <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none">・式典進行において必要な配線等を行うこと |



注記
 1 配線または機器を既設公園灯ポール・樹木等に固定する場合は養生を施した上固定すること。
 また、人が容易に触れることのできる部分についてはVE管等で保護すること。

凡例
 樹

| | | | |
|-----------------|--------------|---------|------|
| 業務名 | 図面名称・縮尺 | S=1/400 | 図番 |
| 平和記念式典音響設備等設営業務 | 「式典音響演出」設営図1 | | 10-1 |



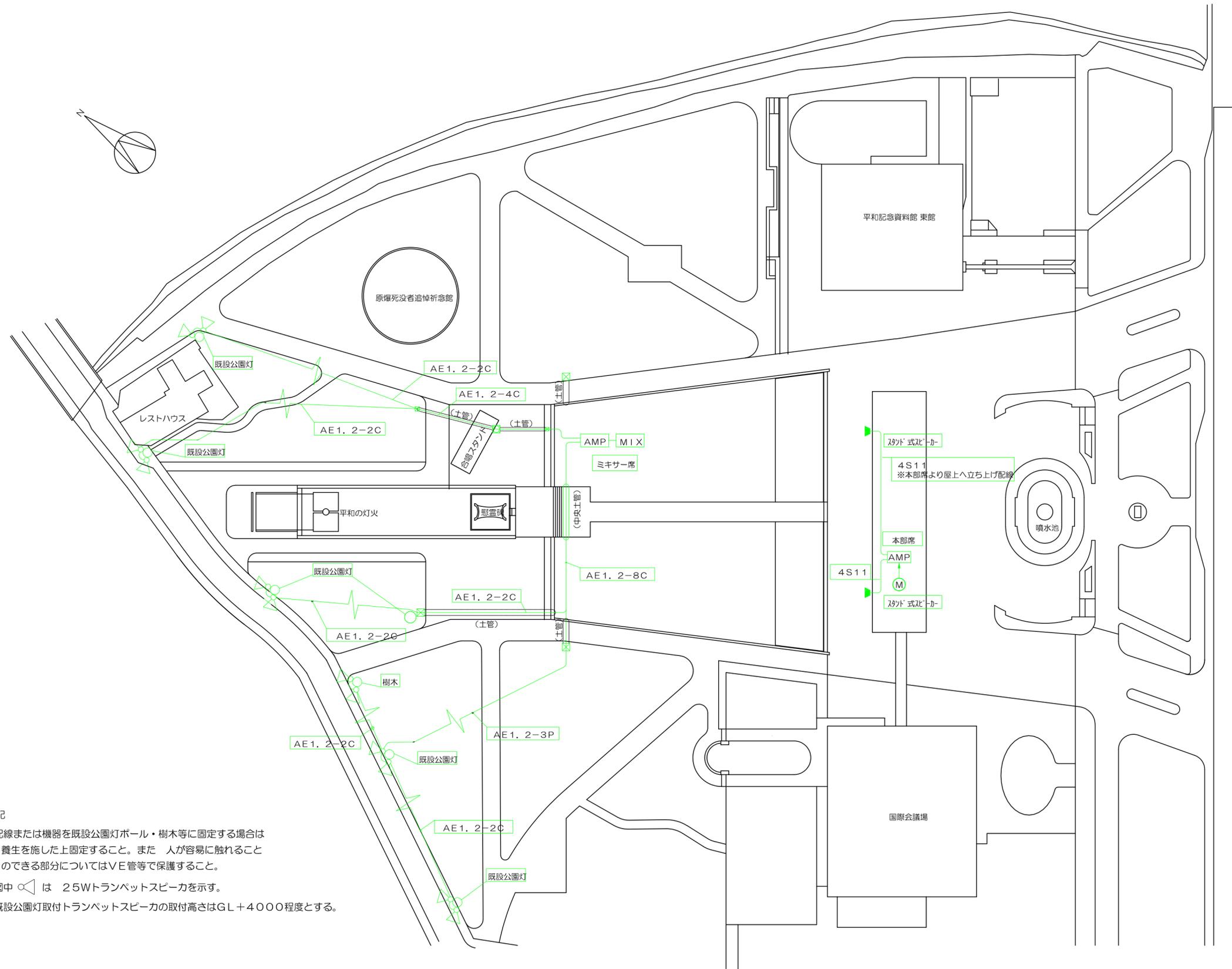
- ▶ スタンド付スピーカー
- ▶ 吊り下げスピーカー (2本1組)
- ▶ 床置きスピーカー



注記
 1 テント内のスピーカーは三脚により設置し、転倒を防止するためテントの脚部等を利用して確実に固定すること。

凡例
 ☒ 樹

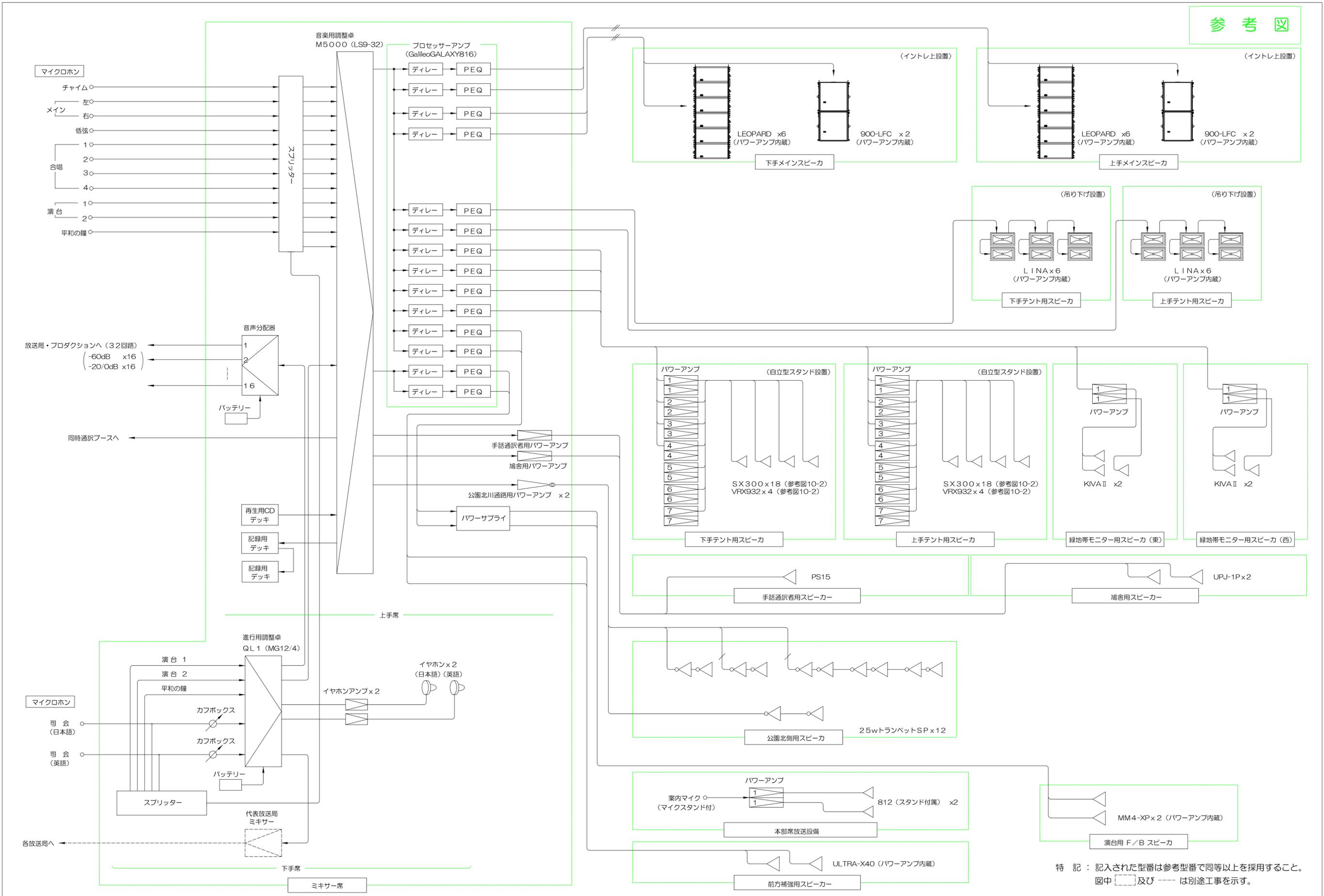
| | | | |
|------------------------|--|---------|------------|
| 業務名 平和記念式典音響設備等設営業務 | 図面名称・縮尺 「式典音響演出」(設営図2) (テント内・手話通訳用スピーカー) | S=1/400 | 図番 10-2 |
|------------------------|--|---------|------------|



注記

- 1 配線または機器を既設公園灯ポール・樹木等に固定する場合は養生を施した上固定すること。また人が容易に触れることのできる部分についてはVE管等で保護すること。
- 2 図中  は 25Wトランペットスピーカーを示す。
- 3 既設公園灯取付トランペットスピーカーの取付高さはGL+4000程度とする。

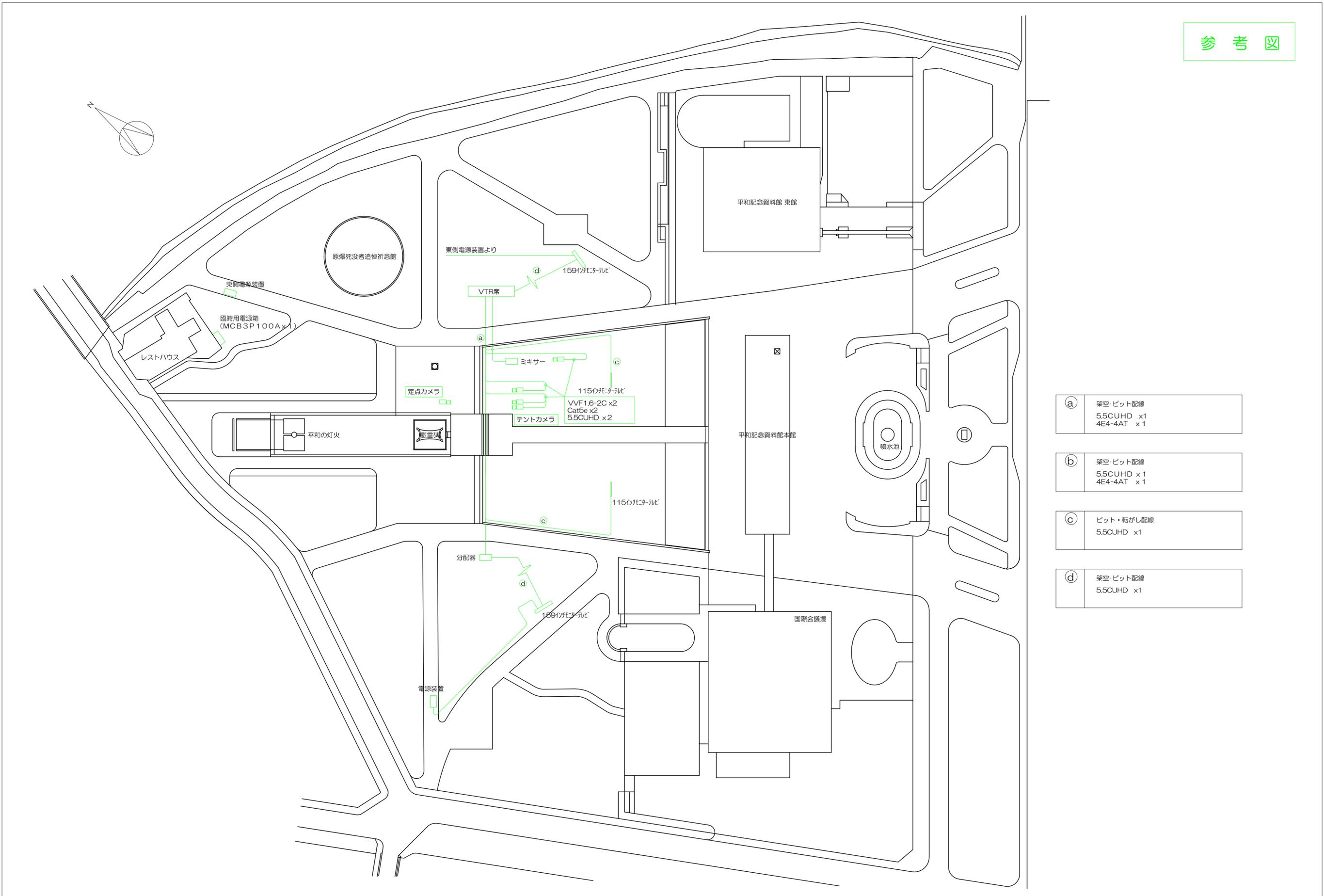
| | | |
|-----------------|--|------|
| 業務名 | 図面名称・縮尺 | 図番 |
| 平和記念式典音響設備等設置業務 | S-1/800 「式典音響演出」(設営図3) (北側通路スピーカー) | 10-3 |



特記：記入された型番は参考型番で同等以上を採用すること。
 図中 [] 及び ---- は別途工事を示す。

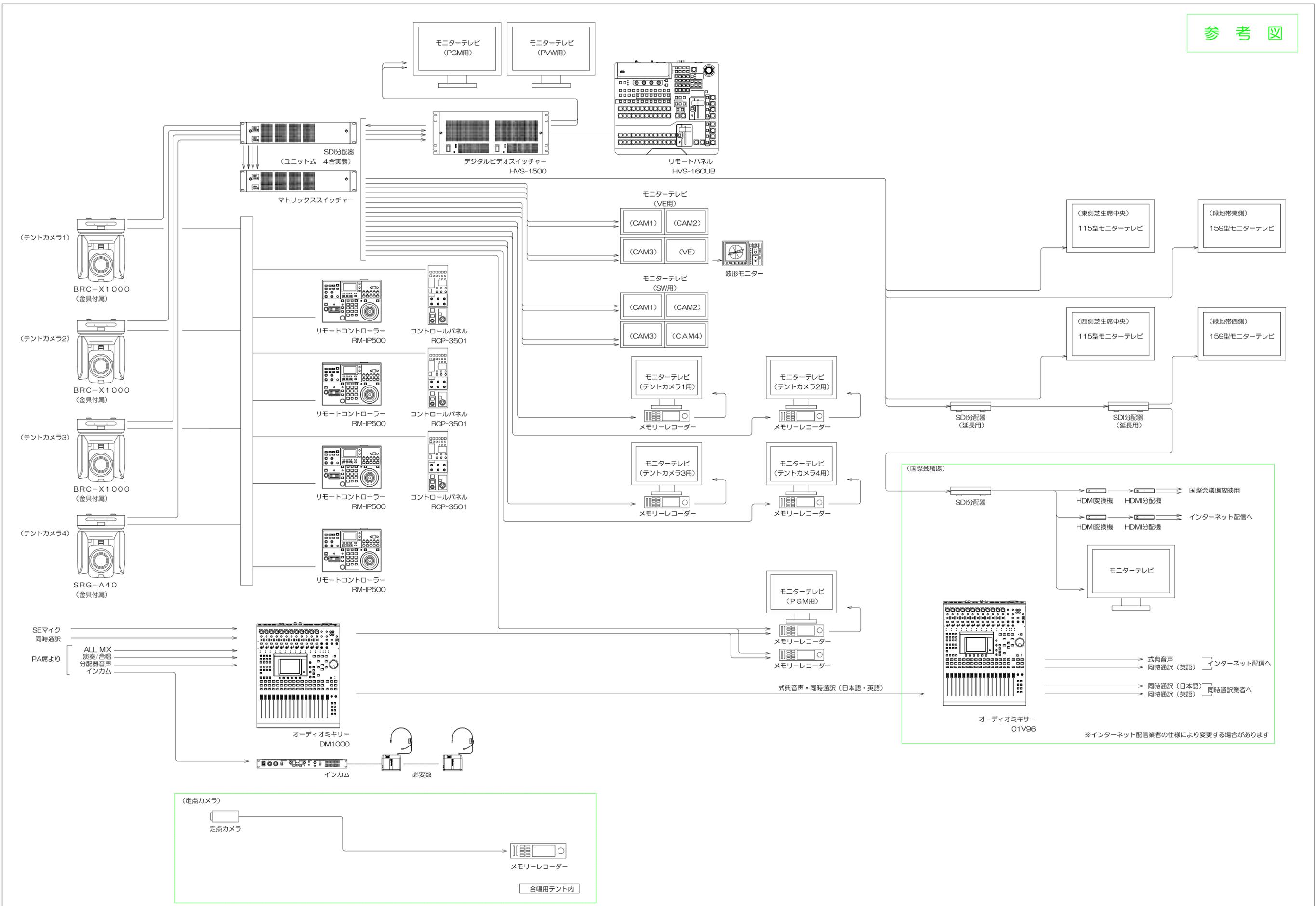
| | | | |
|--|------------------------|--------------------------|------------|
| | 業務名 平和記念式典音響設備等設置業務 | 図面名称・縮尺 「式典音響演出」(系統図) | 図番 10-4 |
|--|------------------------|--------------------------|------------|

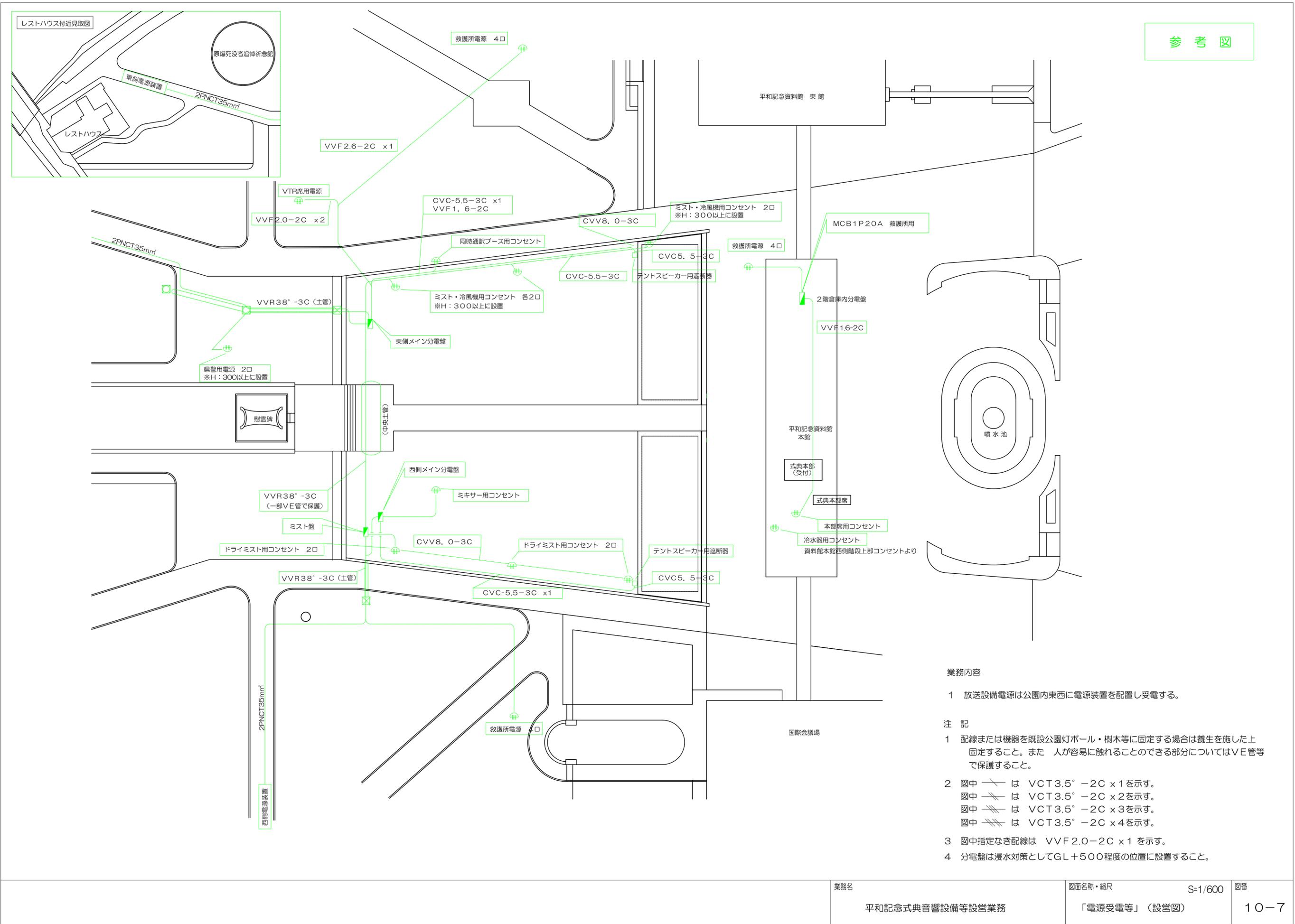
参考図



- a 架空・ビット配線
5.5CUHD x1
4E4-4AT x1
- b 架空・ビット配線
5.5CUHD x1
4E4-4AT x1
- c ビット・転がし配線
5.5CUHD x1
- d 架空・ビット配線
5.5CUHD x1

| | | |
|-----------------|--------------------------|------|
| 業務名 | 図面名称・縮尺 | 図番 |
| 平和記念式典音響設備等設置業務 | S-1/800 「式典映像中継」(設置図) | 10-5 |





業務内容

- 1 放送設備電源は公園内東西に電源装置を配置し受電する。

注 記

- 1 配線または機器を既設公園灯ポール・樹木等に固定する場合は養生を施した上固定すること。また 人が容易に触れることのできる部分についてはVE管等で保護すること。
- 2 図中 は VCT3.5°-2C x1 を示す。
 図中 は VCT3.5°-2C x2 を示す。
 図中 は VCT3.5°-2C x3 を示す。
 図中 は VCT3.5°-2C x4 を示す。
- 3 図中指定なき配線は VVF2.0-2C x1 を示す。
- 4 分電盤は浸水対策としてGL+500程度の位置に設置すること。

業務名

平和記念式典音響設備等設営業務

図面名称・縮尺

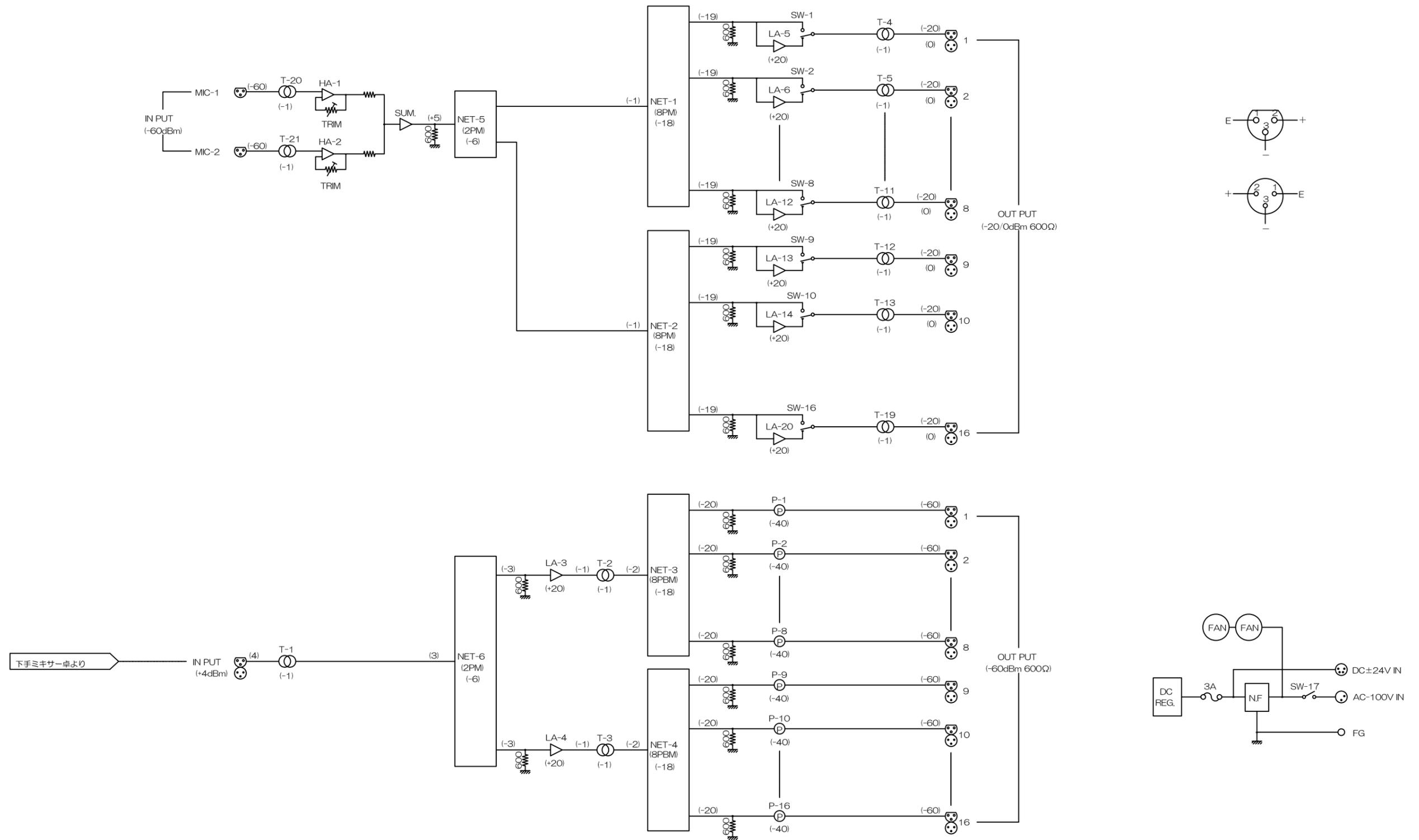
「電源受電等」(設営図)

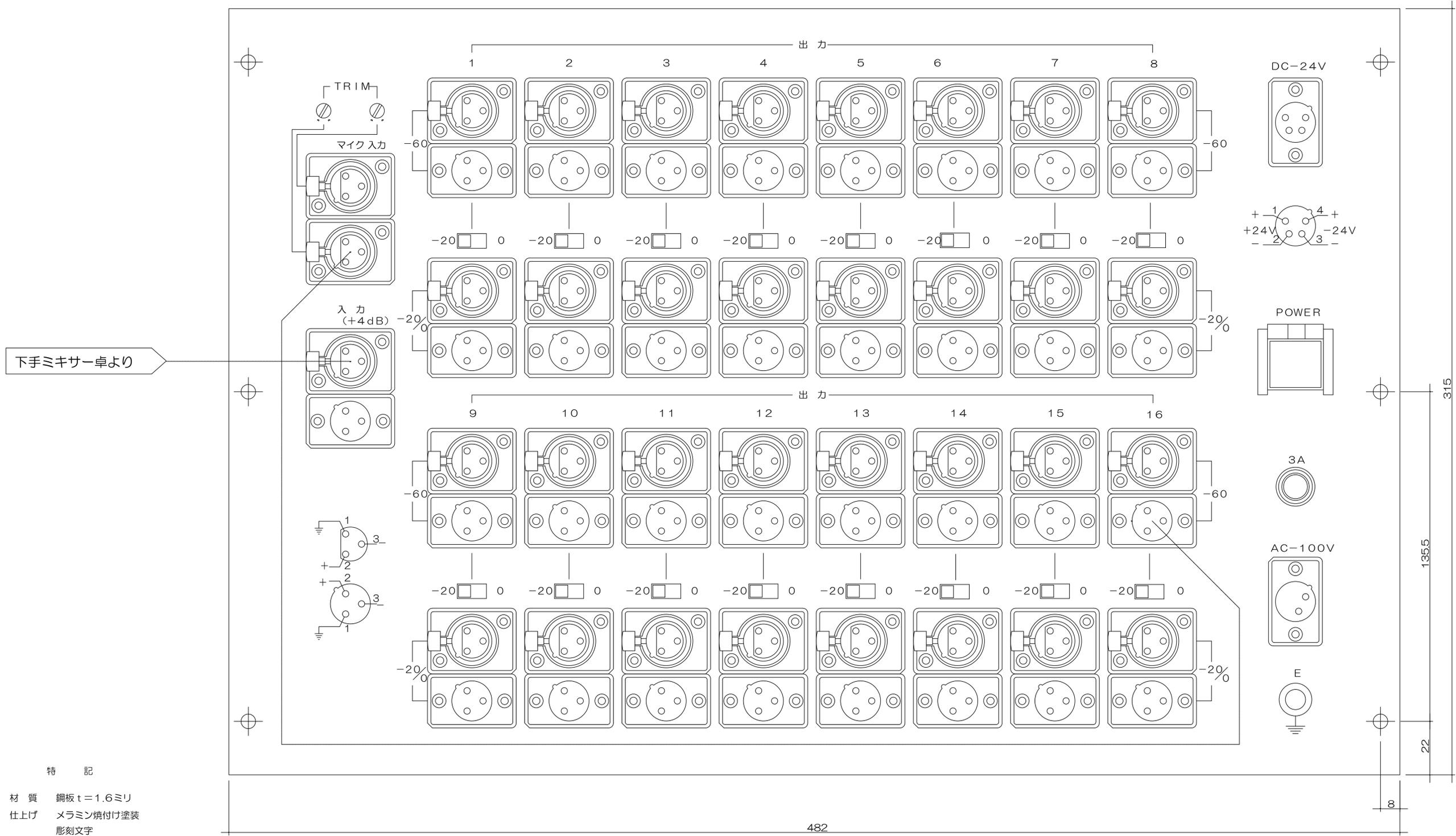
S-1/600

図番

10-7

参考図





特記

材質 銅板 t=1.6ミリ
 仕上げ メラミン焼付け塗装
 彫刻文字

コネクター

- XLR-3-31 x35
- XLR-3-32 x33
- XLR-2-32 x1
- XLR-4-32 x1

482

| | | |
|-----------------|------------|------|
| 業務名 | 図面名称・縮尺 | 図番 |
| 平和記念式典音響設備等設置業務 | 音声分岐器 パネル図 | 10-9 |